

平鹿図書館にゅーす

■ ゴールデンウィーク期間中 平鹿図書館のお休み ■

4月	休館日						5月	休館日	休館日			
25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5		
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		



4/23~5/12はこどもの読書週間

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）に誕生しました。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

【企画展示】



「えほん50」に選んだ絵本は、1年間に刊行された絵本の中から全国学校図書館協議会の絵本委員会がぜひ子どもたちに読んでほしいと推薦するものです。2022年を中心に過去3年分を集め展示しています。

4月29日(金)~5月30日(月)

「科学道100冊」は、書籍を通じて科学者の生き方・考え方や科学の面白さ・素晴らしさを届ける事業です。未知に挑戦しながら未来を切り開いていく科学者の姿勢や方法に着目し全ての人の生きるヒントになる本との出会いを目指しています。

5月11日(水)~6月10日(金)



令和4年度 “読書満点カード” 始まりました！

読書満点カードは、図書館で本を1冊借りるとスタンプを一つ押します。100個たまると満点賞！4月から新しいカードになりました。本をたくさん読んで満点を目指そう！

- ※小学生以下のお子様に参加できます。
- ※マンガ・雑誌は対象外です。
- ※表彰は3回までとなります。



本のリサイクル市

期間：4月23日(土)午前10時から

保存期限の切れた雑誌や廃棄する本のリサイクル市です。なくなり次第終了いたします。

※期間のはじめはひとりにつき5冊までとします。



としょかんおはなし会は “いちにちじゅう” おはなし会

絵本を読んでほしい人に、いつでも読みます。声をかけてくださいね~



5月21日(土) 6月18日(土)

場所：平鹿図書館

4・5月
休館日

毎週火曜日/毎月月初めの平日（図書整理日）

4月26日

5月2日・3日・10日・17日・24日・31日

=休館日の本の返却はブックポストへ=

“調べもの”
お手伝いします

お気軽にカウンターまで！



【図書館利用についてお願い】



本の除菌機

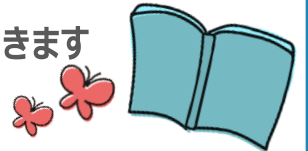
ご利用ください!!



ご自由にお使いいただけます。
図書館でお借りになった本を、
除菌機に入れてスイッチオン!

※この機器は、紫外線で除菌を
しながら風を当てることで、ホコリを取り、
においを軽減するものです。

新しい本のご案内 (ご案内は一部です) *貸出中の本は予約ができます



【一般書】

# 寂聴さん	瀬尾まなほ / 著	東京新聞
砂嵐に星屑	一穂ミチ / 著	幻冬舎
信長、鉄砲で君臨する	門井慶喜 / 著	祥伝社
母の待つ里	浅田次郎 / 著	新潮社
愚かな薔薇	恩田陸 / 著	徳間書店
山亭ミキアス	古内一絵 / 著	KADOKAWA
マンモスの抜け殻	相場英雄 / 著	文藝春秋
ないものねだるな	阿川佐和子 / 著	中央公論新社
ペイント	イ・ヒョン / 著	イースト・プレス
小さい林業で稼ぐコツ 2		農山漁村文化協会
法人化塾	森剛一 / 著	農山漁村文化協会
庭木図鑑		ブティック社
発酵美人になりませう。	真藤舞衣子 / 著	宝島社
ひざの痛みに寝たまま空中スクワット	内田輝和 / 著	主婦の友社
発達障害「グレーゾーン」	岡田尊司 / 著	SBクリエイティブ

【児童書】

こんとごん	織田道代 / ぶん	福音館書店
ずんずんばたばたおるすばん		
	ねじめ正一 / 文	福音館書店
やさいのおにたいじ	つるたようこ / さく	福音館書店
野ばらの村のひみつのへや		
	ジル・バークレム / 作・絵	出版ワークス
やさいのおにたいじ	つるたようこ / さく	福音館書店
ねこの町の小学校	小手鞠い / 作	講談社
オンチの葉っぱらららら		
	おおぎやなぎちか / 作	文研出版
ほじょりん工場のすまこちゃん		
	安井寿磨子 / さく	福音館書店
オール仮面ライダー & 全怪人超百科		
	昭和編 / 平成・令和編 決定版	講談社

◆図書館員のおすすめ 今月の1冊 一般書◆



『半径3メートルの倫理』
オギリマ・サホ / 著
産業編集センター

言うことがコロコロ変わる上司、他人の行動にイライラ…など身近なモヤモヤを、倫理といえばこの人! という著名な思想家の教えから解決に導く一冊。



『鎌倉殿を歩く 一一九九年の記憶』
伊東 潤 / 著
歴史探訪社

大河ドラマ「鎌倉殿の十三人」の登場人物とゆかりの地を歴史小説家ならではの視点で解説しています。鎌倉の四季折々の美しい写真も楽しめる一冊。



『ソ連兵へ差し出された娘たち』
平井 美帆 / 著
集英社

太平洋戦争敗戦後、満州にとり残された黒川開拓団は「集団自決」か「ソ連兵に女性を”提供”し守ってもらうか」を迫られます。いつの時代も戦争の犠牲者は女性なのだと思えさせられます。